



JSPPO
Japan Sport Association

JSPPO Press Release

2020年度 No. 70 2021年3月25日 公益財団法人日本スポーツ協会 広報課発

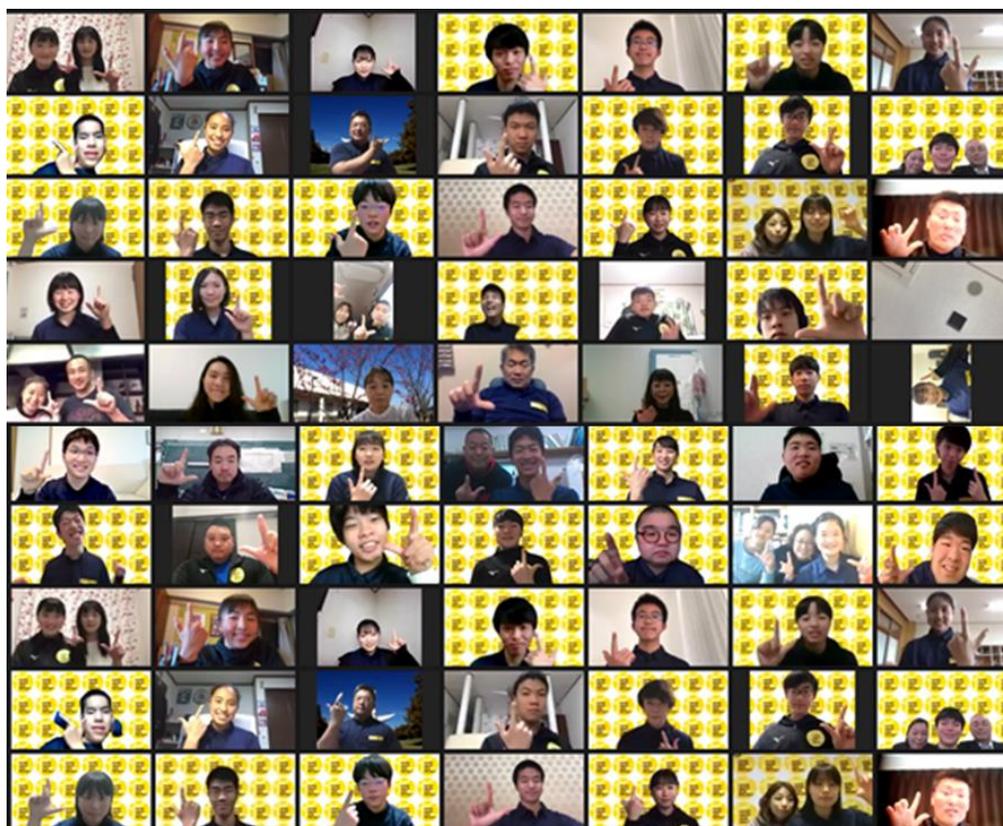
【イベント開催レポート】

2020年度 J-STAR プロジェクト 3期生壮行会の開催

～63名の J-STAR 生たちが新たなステージへ～

J-STAR プロジェクト 3期生
総数 63名(オリンピック5競技:27名、パラリンピック6競技:36名)

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行う JSPPO（正式名称：公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区／会長 伊藤雅俊）は、全国から将来性豊かなアスリートを発掘する「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（J-STAR プロジェクト）」の3期生壮行会を2021年3月13日（土）にオンラインにて開催しました。



開催の様子は J-STAR プロジェクト公式 youtube チャンネルにてご覧いただけます。

<https://youtu.be/VPMKdZcutE>

今年度の J-STAR プロジェクトは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からスポーツ活動が制限される中、各競技団体の指導者・コーチがさまざまな工夫をしながら活動を行ってきました。2020 年度 J-STAR プロジェクト 3 期生の検証プログラムは 2021 年 2 月末をもって一旦区切りとなりますが、選手たちの今後の活躍を応援すべく、「3 期生壮行会」を開催いたしました。尚、3 期生の応募総数は 874 名で、その中から NF による検証（合宿・トレーニング等）のステージへ選出された人数の総数は 69 名です（オリンピック 5 競技 32 名、パラリンピック 6 競技 37 名）。

■登壇者プロフィール



J-STAR プロジェクト 3 期生（飛込／ウエイトリフティング） 内藤 仁雄選手（中学 3 年生／東京都）

J-STAR プロジェクトでは、ウエイトリフティングと水泳（飛込）競技の 2 競技で選出。もともとは、器械体操やトランポリン、競泳を行っており、さらに最近ではパルクールというアクロバティックなスポーツにも挑戦中。4 月からはウエイトリフティングの強豪校に進学し、大舞台での活躍を目指す。現在中学 3 年生。

<3 期生壮行会内容>

■ 期日：2021 年 3 月 13 日（土）13:30～15:30

■ 場所：オンライン会議ツール「Zoom」にて開催

■ プログラム：主催団体からの挨拶（激励の言葉）

・開会の挨拶 JSPO：柴田益孝（競技者育成部会長）

・各団体代表者からの挨拶

スポーツ庁：村尾崇（競技スポーツ課長）

JSC：勝田隆（理事・ハイパフォーマンススポーツセンター長）

JOC：尾縣貢（常務理事・選手強化本部長）

JPC：井田朋宏（事務局長・JPSA 強化部長）

■ 3 期生による決意表明

・1 年間の活動振り返り、今後の目標について

■ 各競技団体による 1 年間の活動の振り返りと選手への激励メッセージ

■ 3 期生代表者による答辞

・内藤仁雄選手（飛込・ウエイトリフティング）

■ 記念写真撮影・閉会

■「J-STAR プロジェクト」とは



世界で輝く未来のトップアスリートを発掘するプロジェクトです。2017 年 4 月より開始された第 2 期スポーツ基本計画及び 2016 年 10 月に発表した「競技力強化のための今後の支援方針（鈴木プラン）」では、アスリートの発掘が重要な課題として位置付けられました。このことから、2017 年度から、日本スポーツ協会（当時「日本体育協会」）は、日本スポーツ振興センターから委託を受け、「競技力向上事業」の一環として、全国の将来性豊かなアスリートを発掘するためのプロジェクト「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（J-STAR PROJECT）」を実施しています。スポーツ庁

をはじめとする関係 5 団体が連携し、全国規模で将来性豊かな選手の可能性を見出します。（※）対象競技は開催年度によって異なります。

◆JSP0（公益財団法人日本スポーツ協会）について

JSP0 は、1911 年 7 月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018 年 4 月 1 日、現在の名称となりました。

JSP0 では、国民体育大会や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や 60 を超える競技団体、47 都道府県スポーツ・体育協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。

WE SUPPORT JAPAN SPORT.

JSP0 OFFICIAL PARTNER



大塚製薬



三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

LOTTE

セレスポ



日本文化出版



フェアプレイで日本を元気に ~あくしゅ、あいさつ、ありがとう~
目指せ100万人のフェアプレイ宣言！WEBで好評受付中！
<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

